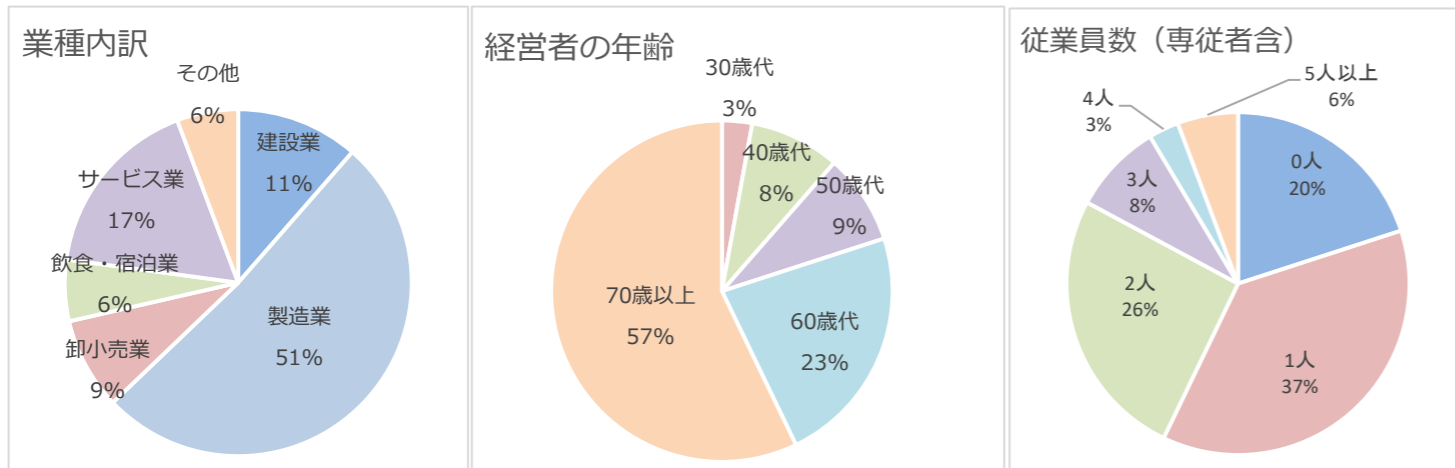


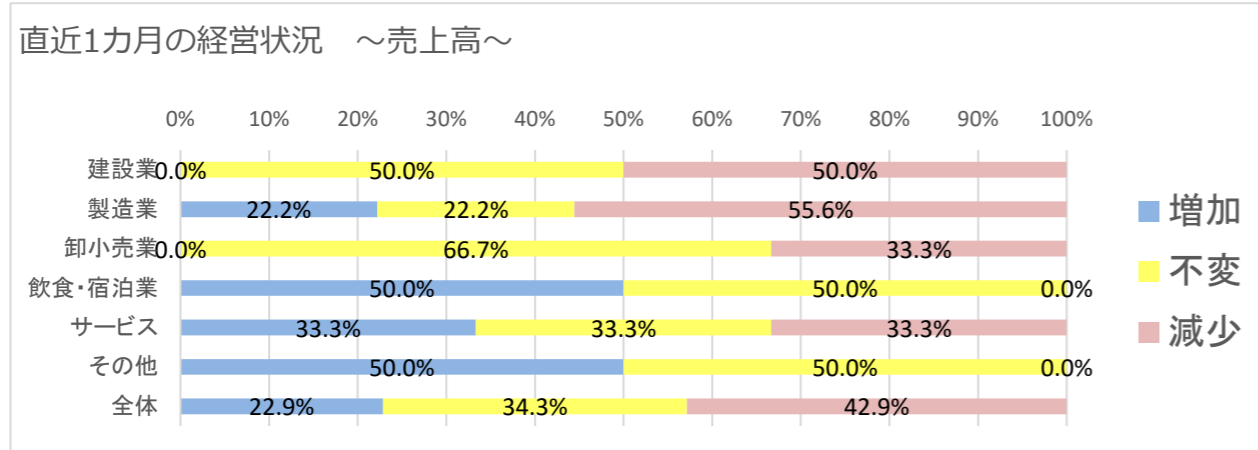
【令和4年度】足利市坂西商工会管内 景気動向調査報告書

■ 回答者の属性



令和5年1月～2月にかけて税務申告支援を行った35事業所（建設業4、製造業18、卸小売業3、飲食・宿泊業2、サービス業6、その他2）に対し調査を行った。経営者の年齢は、回答者の57%が70歳以上と高齢化が進んでいる。

■ 売上高の増減



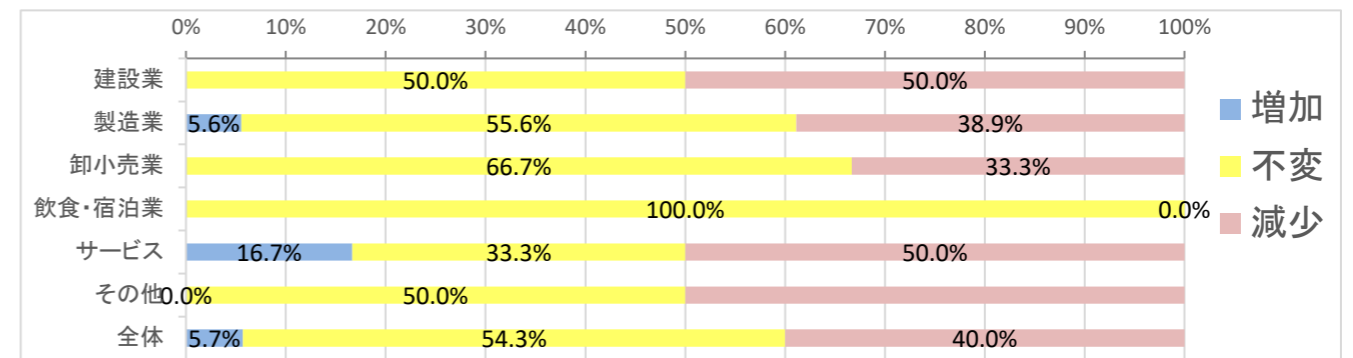
令和5年1月～2月の直近1カ月において、昨年同期に比べ売上が増加した事業所は製造業など8者あり、15事業所が減少と回答した。増加と回答した事業所は昨年度より増えたものの、回復基調は見られず新型コロナウイルス感染症や世界情勢悪化の影響が窺える。

■ 最近の経営上の問題点

第1位	売上減少	21
第2位	仕入れ価格の上昇	16
第3位	諸経費の増加	14

最近の経営上の問題点として『売上減少』が第1位、次いで『仕入れ価格の上昇』『諸経費の増加』が挙げられており、原材料・燃油価格高騰の影響を反映する結果となった。

■ 今後1年間の売上高の見込みについて



今後1年間の売上高の見込みについて、増加を見込んでいるのは全体の僅か5.7%であり、大半の事業所が不変もしくは減少と回答した。コロナ禍前の水準に回復するのは時間がかかる見込みであり、今後の需要喚起が喫緊の課題である。

■ 今後の経営課題について

第1位	諸経費の削減	18
第2位	設備の更新	11
第3位	客数・客単価の引上げ	9

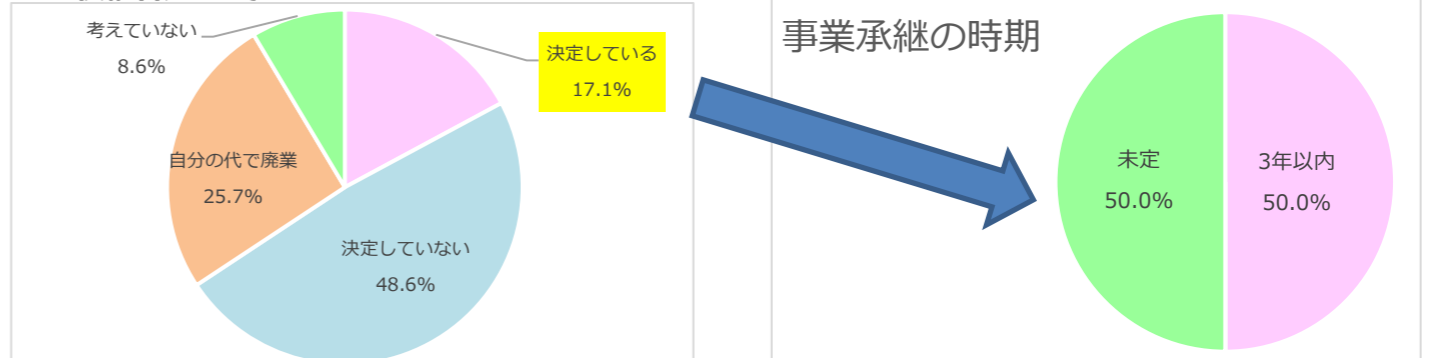
『諸経費の削減』が今後の経営課題として第1位に挙げられている。最近の経営上の問題点にも諸経費の増加が挙げられており、資金繰りを懸念する声が多かった。

■ 経営課題解決に向けた支援策について

第1位	補助金・助成金の申請	26
第2位	コロナ関連施策支援	18
第3位	販路開拓支援	7

今後の経営課題の解決に向けた商工会の支援策では『補助金・助成金の申請』が第1位となった。コロナ関連施策を展開しつつ、ポータルサイト等を活用した販路開拓支援を強化していく必要がある。

■ 後継者について



後継者について、調査対象35者のうち決定している事業者は6社（17.1%）しかおらず、『自分の代で廃業』と答えた事業者が9者あった。また、後継者が決定しているものの承継時期が3年以内の事業所は5割にとどまり、事業承継計画の策定が急務である。